

令和5年11月14日

データサイエンス・オンライン講座 「誰でも使える統計オープンデータ」の受講者募集開始

総務省は、統計リテラシー向上の取組として、“データサイエンス”力の高い人材育成のため、データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」を令和6年1月16日（火）から開講することとし、本日から受講者の募集を開始します。

本講座は、社会人・大学生に統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を分かりやすく解説する講座です。

○ データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」の受講者の募集を本日から開始します。

○ 本講座は、平成29年6月に開講し、これまで延べ約4万7千人に受講していただきました。

政府統計の総合窓口であるe-Stat、総務省及び独立行政法人統計センターが提供する視覚的に統計データを把握できる地理情報システム、API機能等を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を学ぶことができる内容となっています。

○ 講座の開講期間は、令和6年1月16日（火）～3月19日（火）の予定です。本講座紹介用ウェブサイト（<https://gacco.org/stat-japan3/>）において、どなたでも受講登録が可能（登録料及び受講料無料）ですので、是非御活用ください。

※ 本講座は、令和5年1月に実施した講座を再び開講するものです。

※ 受講登録は令和6年3月11日（月）までの予定です。

（別紙）

データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」の概要

（連絡先）

統計局統計情報利用推進課

担当：辻元課長補佐 吉川統計専門官 石田係長

電話：03-5273-1023（直通）

E-mail: y-senryaku_atmark_soumu.go.jp

（スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示しています。メールを送る際に「_atmark_」を「@」に直して入力してください。）

講座の目的：e-Stat※1、jSTAT MAP※2、API機能※3等を使い、
統計オープンデータを活用したデータ分析の基本的な知識を習得する

開講期間：令和6年1月16日（火）～3月19日（火）予定

学習時間：1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週

課題：各週の確認テストと最終課題の実施

講師：西内啓氏（統計家）、小谷祐一郎氏（「GEE0※4」開発者）、
総務省統計局及び独立行政法人統計センター職員



週※5	各週のテーマ	内容
1	e-Statを使ったデータ分析	e-Statの統計データを活用したデータ分析の事例、基本的な活用方法を学ぶ（e-Statの機能紹介、活用事例紹介等）
2	公的統計データの使い方	公的統計データの基本事項及び読み方を学ぶ（公的統計の種類と体系、労働力調査・家計調査の基礎知識及び利用の際のポイント等）
3	地図で見る統計（jSTAT MAP）の活用	統計データと地図を組み合わせた活用方法を学ぶ（地図で見る統計（jSTAT MAP）の機能紹介、簡単にできるレポート作成、活用事例紹介等）
4	統計オープンデータの高度利用	統計API機能の仕組みや具体的な活用事例等の統計オープンデータの高度な活用方法を学ぶ（統計APIの仕組み、統計オープンデータの活用事例、講座のまとめ等）

※1 政府統計の総合窓口

※2 総務省統計局及び独立行政法人統計センターが運用する、各種統計データを地図上に表示し、視覚的に統計データを把握できる地理情報システム

※3 データを自動で取得できる機能 ※4 「GEE0（ジーオ）」は不動産販売価格予測サイト

※5 1～4週のほか、特別講義として主要な統計データをグラフ等に加工し、視覚的に分かりやすく、簡単に利用できる形で提供する「統計ダッシュボード」（<https://dashboard.e-stat.go.jp/>）の使い方を解説しています。

▶ 講座の流れ



講師による説明動画でデータサイエンスを分かりやすく解説

各週の確認テストにより理解度を確認、最終課題により習熟度を確認

確認テスト及び最終課題の得点率により修了証を取得

▶ これまでに開講したデータサイエンス・オンライン講座

「社会人のためのデータサイエンス入門」	「社会人のためのデータサイエンス演習」	「誰でも使える統計オープンデータ」
<p>(講座の特徴) データ分析の基本的な知識を学べる入門編講座</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成27年3月 直近の開講：令和5年6月 開講回数：19回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×6～9回程度（1週間）×4週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約186,000人が受講</p>	<p>(講座の特徴) 「社会人のためのデータサイエンス入門」を踏まえ、より実践的な内容へ</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成28年4月 直近の開講：令和5年10月 開講回数：11回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×5～7回程度（1週間）×5週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約76,000人が受講</p>	<p>(講座の特徴) 公的統計の基本的な知識とデータ分析の実践的な手法を学び、統計オープンデータの活用へ</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成29年6月 直近の開講：令和5年1月 開講回数：10回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約47,000人が受講</p>

※特別開講：参考として動画の閲覧のみ可能な講座